



# 第30回 関西ライフサイエンス リーディングサイエンティストセミナー



本セミナーは、ライフサイエンス分野で最先端の研究を展開されている関西の先生方にご講演をいただき、製薬、医療機器、診断薬、健康食品、医療関係者などのライフサイエンス関係者および一般の方々に、健康・医療産業に対するインスピレーションと産業化へのイメージーションを感じていただくことを目的としています。

このことは、産官学にわたる組織横断的なコミュニティの醸成と、産官学の対話促進につながるものと期待しています。

本セミナーは、3か月に一度の頻度で開催し、毎回2名の講師の先生から、最先端の研究についてホットな話題をお聞きいただけます。皆様のご参加をお待ちしております。

記

日時：2021年 **12月16日（木）** 14:00—16:00

場所：WEB開催（zoomを使用します）

申込者には当日のアクセス方法を別途メールでご連絡いたします。

zoomが使用できない場合はご参加いただけませんのでご了承ください。

参加費：無料

主催：NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議、公益財団法人都市活力研究所

共催：NPO法人バイオグリッドセンター関西

後援：関西医薬品協会

講演 I 14:00-15:00

「ヒト嗅覚受容体セルアレイセンサーが拓く新しいにおいビジネス」

大阪大学産業科学研究所 教授／株式会社香味醜酵 創業者・CSO・取締役 黒田 俊一

我々は、従来のおいセンサでは不可能だった「ヒト嗅覚を感じる約40万種類のにおい物質全ての検出」を可能にするために、ヒト嗅覚を支える嗅覚受容体388種類全てをセンシング分子としたヒト嗅覚受容体セルアレイセンサを開発した。このセンサは、ヒト嗅覚応答を初めて可視化するものであり、その応答情報は全く新しいにおいビジネスの創成に貢献できる。本セミナーでは、2017年に設立した(株)香味醜酵を通じた社会実装例の一端を紹介したい。

講演Ⅱ 15:00-16:00

「炎症応答を制御するユニークなユビキチン修飾系と炎症性疾患への寄与」

京都大学大学院 医学研究科 研究科長 教授 岩井 一宏

ユビキチン修飾系はタンパク質分解系として発見されたが、現在では多様な様式でタンパク質を修飾して機能変換し、多彩な生命現象を制御することが知られている。我々はユビキチン修飾の中核であるリジン残基を介したユビキチン鎖とは全く異なるN末端を介する直鎖状ユビキチン鎖を発見した。さらに、直鎖状ユビキチン鎖は分解ではなく炎症応答を制御することで、自己炎症性疾患、感染防御などに関わることを解明してきたので紹介したい。

申込先：参加希望者は2021年12月15日（水）までに、NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議のホームページからお申込みください。

URL：<https://kinkibio.com/>

問合せ先：

NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議 事務局 電話：06-4963-2107（国松、大嶋）

公益財団法人都市活力研究所 電話：06-6359-1322（味村）